

6/22 23

**65%でトラブル
10割負担
1291件**

マイナ保険証停止を

保団連調査

全国保険医団体連合会
(保団連、住江憲男会長)

は21日、マイナンバーカードと健康保険証が一体化し

た「マイナ保険証」について、医療機関の65%で「被

保険者の情報が正しく反映されない」などのトラブルがあつたとする調査の最終

集計を公表しました。患者の保険資格を確認できず

「10割負担を請求した」ケ

ースは回収率計で1,291件(66.3%、複数回答)に上りました。

調査は保団連会員の6万

6,462医療機関を対象に

実施。41都道府県の1万26

施設が回答しました。

オンライン資格確認を運

用する8,437施設のうち、5,406施設(65.1

%)で「トラブルがあった」と回答。その内容では「無

効・該当なし」と表示され、

被保険者の資格情報が正し

く反映されない」が364

件(保団連推計)で1,291件(66.3%、複数回答)で最多でした。

オンラインで資格無効と表示され「いったん10割負担を請求した」ケースは38

都道府県で最小でも776

件(保団連推計)で1,291件(66.3%、複数回答)で1,144件ありました。ま

た、医療機関で本人確認を

られていた」が31都道府県

で1,144件ありました。ま

た、医療機関で本人確認を

していませんでした。また、

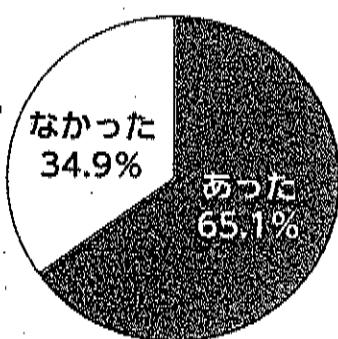
「他人の情報がひもづけられていた」が31都道府県

で1,144件ありました。ま

た、医療機関で本人確認を

していませんでした。

オンライン資格確認導入後、
トラブルはあったか



記者会見で調査結果を発表する住江
保団連会長(中央)
ら=21日、東京都
渋谷区



行う際、マイナ保険証所有者と別人の顔で認証された。マイナ保険証は国民たケースが3件あります。皆保険制度の根幹にかかわる」とし運用を停止し金件だ。住江会長は「機微に富む情報をマイナカードでひもとが、現行保険証の存続をめぐることの危険性が国民求めました。

に共有され世論が前進している。マイナ保険証は国民に確認する」とし運用を停止し金件だ。チェック、全容解明する」とし運用を停止し金件だ。